スタディサプリ 時事更新リスト

科目	社会
講座名	高1・高2・高3 地理＜論述編＞
講師名	鈴木 達人

「高1・高2・高3 地理＜論述編＞」は、最新の時事を反映するため2020年度で時事更新を行いました。
購入されたテキストをお持ちの方、もしくは2021年2月8日前に本講座のテキストをダウンロードされた方は、
下記の時事更新箇所一覧をご確認いただくことで、お手持ちのテキストをそのままお使いいただけます。

番号	講義No.	頁(p)	修正箇所	更新前表記	更新後表記
1	目次	テキスト 6	下から2行目	このテキストは2019年度版です。	このテキストは2020年度版です。
2	1	テキスト 8	4行目	最新のデータに照らし合わせると,	※削除
3	1	テキスト 8	10行目	アジア全体の平均でもあります	アジア全体の平均でもあると考えてください
4	1	テキスト 8	下から6行目	※追加	(*)現在，ラテンアメリカの年間の人口増加割合はやや低下しています。1.0%で覚えておくといいでしょう。
5	1	テキスト 10	13行目	基本的にはスプロール現象をそのまま説明し，文末を「から」，「ため」で締めくくったらいいでしょう。	基本的にはスプロール現象をそのまま説明すればいいでしょう。文末を「から」，「ため」で締めくくればさらに好ましい解答となりますが，特にそこまでこだわる必要もないと思います。
6	1	テキスト 11	下から10行目	「人口は変わらない」	「人口は減少していない」
7	1	テキスト 11	下から9行目	「小中学校の統廃合」が行なわれているのか	「小学校の統廃合」が行われているのか
8	1	テキスト 12	下から13行目	また緯度的に考え	また経度的に考え
9	1	テキスト 12	下から12行目	人口規模からみてロシアや中国，オセアニアなど消えるので，東南アジアの国ですね。分るでしょうか。	南北回帰線内という条件を考えれば，恐らく東南アジアの国なのではないでしょうか。人口規模から国を特定しましょう。
10	2	テキスト 25	11行目	中国最大の人口を有し	人口はペキンを上回り
11	2	テキスト 25	15行目	(しかし世界全体では10位である)	(しかし世界全体で見れば，上記のアジアの主要港には劣る)
12	2	テキスト 25	下から12行目	NAFTAのような国際組織ではなく	NAFTA(現USMCA)のような国際的に取り決められたものではなく
13	2	テキスト 26	2行目	金額自体は増加しているので	数量自体は増加しているので
14	2	テキスト 26	10行目	「安価な労働力の移動」	「安価な労働力を求めての工場の移動」
15	2	テキスト 26	15行目	高度経済成長の終焉からオイルショックの時期です。	オイルショックから高度経済成長の終焉の時期です。
16	2	テキスト 28	15行目	この時期に工業が盛んに	この時期に工場が盛んに
17	2	テキスト 29	13行目	イギリスの一つの特徴です(西ヨーロッパにおける小麦輸出国を確認しておいてください。フランスを除くと，イギリス，ドイツ，デンマークなど北部に位置する国での輸出が多いことに気づくはずです)。	イギリスの一つの特徴です。西ヨーロッパにおける小麦輸出国を確認しておいてください。フランスを除くと，イギリス，ドイツ，デンマークなど北部に位置する国での輸出が多いことに気づくはずです(*)。
18	2	テキスト 29	下から6行目上	※No.17で追加された(*)について追加	(*)現在(2018年)，イギリスの小麦輸出量は減少し，輸入量の方が多くなっています。穀物自給率も80%台に低下しました。
19	2	テキスト 30	下から16行目	例えば，1人1日当たり供給栄養量を比較した場合，総カロリー量では「アジア＜欧米」となりますが，穀物のみ取り出してみると「アジア＞欧米」となります。欧米人が主穀としている小麦より，アジアの主穀となる米のほうがカロリーが高いのです。アジアは人口稠密地域ですが，この高い人口密度を支えているのも米の力なのです。コメは人口支持力が大きな作物です。	栄養価も高く，この作物の栽培に適していることが東アジアから東南アジア，南アジアに至る湿潤アジア(モンスーンアジア)における人口密度の高さにつながっています。栽培のためには夏の高温と十分な降水量(あるいは灌漑用水)が必要であるという限定された条件はあるものの，これを満たす地域ならば米の栽培により多くの人口を養うことができます。人口支持力が高い作物なのです。
20	3	テキスト 42	[3-1]	※差替えのため本リストのP3に掲載	
21	3	テキスト 49	4行目	十分な降水量がありながらも，明瞭な乾季がみられることが栽培条件となっています。	インドを代表するものをいくつか考えることができると思いますが，ここでは「丘陵」が強調されていることに注意してください。排水性がよい丘陵地帯で生産される作物を考えてみましょう。
22	3	テキスト 49	下から2行目	(ただし，この内容を含んだ模範解答は用意していませんので，自分で考えてみてくださいね。)	※削除
23	3	テキスト 50	[3-1]	※差替えのため本リストのP6に掲載	
24	4	テキスト 61	下から6行目	という言葉は必須です。	という言葉を使うと便利かもしれません。
25	4	テキスト 63	下から12行目	蒸発量については触れる必要はありません	蒸発量については必ずしも触れる必要はありません
26	4	テキスト 65	下から2行目	国内自給率は低下しています	国内自給率は1960年代に比べ低下しています
27	4	テキスト 68	下から6行目	農業は気候の特徴を強く受けるが	農業は気候の影響を強く受けるが
28	5	テキスト 78	14行目	コワンシーチョワン自治区	コワンシーチョワン族自治区
29	5	テキスト 79	15行目	以上のように	以下のように
30	5	テキスト 80	下から2行目	中国最大の人口を人口を有する都市ですし，輸出加工区(浦東地区)が設けられているなど	中国最大の商工業都市ですし，輸出加工区(プートン新区)が設けられているなど

31	5	テキスト 81	2行目下	※追加	(注)「市」としての人口はチョンチンがシャンハイを上回るものの，チョンチンの市域は極めて広大で一般の省と同じ規模であり，両者の比較は単純にはできません。実質的な都市の範囲を示す「都市域」人口を比較した場合，中国最大の人口を有する都市はシャンハイとなります。統計上1位のチョンチン，実質的に都市としての規模が大きいシャンハイであると理解してください。例えばシャンハイについては「中国最大の商工業都市」という言い方がしばしばされます。
32	5	テキスト 81	下から10行目	標高が高い分だけ気温が低減されている	標高が高い分だけ気温が逓減されている
33	5	テキスト 82	最終行	NAFTAに調印する	NAFTA(現USMCA)に調印する
34	5	テキスト 83	下から3行目	原産地が問われています	原産地がポイントになっています
35	5	テキスト 84	5行目	「アマゾン流域が原産」	「アマゾン川流域が原産」
36	5	テキスト 84	下から4行目	自動車工場が発達している	自動車工場が立地している
37	5	テキスト 85	最終行	※追加	(注1)NAFTA(北アメリカ自由貿易協定)は現在失効し，その発展型であるUSMCA(米国・メキシコ・カナダ協定)が2020年に発効されています。内容に細かな差異はあるものの，現状で3ヵ国の貿易に大きな変化は現れておらず，細かな理解は不要に思います。名称のみ覚えておきましょう。 (注2)日本国内のブラジル人の登録者・在留者数は1990年代前半には急増したものの，2000年以降は停滞傾向にあることも知っておきましょう(減少もしくは微増)。リーマンショックによる不況や東日本大震災の影響などによります。
38	2	解答 5	5行目	穀物自給率が高い	穀類自給率が高い
39	3	解答 6	[3-1]	※差替えのため本リストのP8に掲載	
40	3	解答 7	下から5行目	(4)ア－米　イ－綿花	(4)ア－米　イ－茶
41	3	解答 7	最終行	追加	(別解1)土壌流出や連作障害，地下水の過剰使用による地盤沈下や不適切な灌漑による塩害等の環境問題が生じる。農作物を輸送する際に重油を使用するため化石燃料の枯渇や二酸化炭素の増加が懸念される。(90字) (別解2)(半分のみ)安価な農作物の流入により食糧輸入国では国内の農業が衰退し将来的に食料危機の危険性が高まる。(45字)
42	1	解答 14	9行目	0～5歳人口割合の低い	0～4歳人口割合の低い
43	2	解答 16	下から4行目	GNI(GDPと同義だと思ってください)	GNI(GDPと同じようなものと思ってください)
44	4	解答 20	下から2行目	詳しい説明も入れたかったのですが。	詳しい説明も入れたかったのですができませんでした。

［３－１］

（１）ではダムの目的について気候と関連させて述べることが求められています。問題文には「気候帯」という言葉も含まれていますが，解答では気候帯に触れる必要はないようですね。

テーマとなっているのはザンベジ川のカリバダムとエニセイ川のクラスノヤルスクダムです。ザンベジ川，エニセイ川，ともに知っておくべき河川名だと思いますよ。共通テストではこうした地名の知識が合否を分けることはほとんどありませんが，国公立二次や私大においてはある程度の知識は必要になります。論述対策と並行して，地名や都市名に関する知識も固めておきましょう。

ザンベジ川はアフリカ南部の河川で，世界三大瀑布の一つであるビクトリア滝を有することでも知られています。「ザンベジ」という名称と関連づけてザンビアを流域に含むことを確認しておきましょう。ザンビアはコンゴ民主共和国の南に接する国で銅鉱の産出量が多い国です。コンゴ民主共和国からザンビアにかけて銅山が多く分布する地域はカッパーベルトとも呼ばれています。

エニセイ川はシベリア中央部を北流する大河川の一つで，西部のオビ川，東部のレナ川とともによく知られています。シベリア南部に水源を発し，バイカル湖を水源とするアンガラ川と合流し，中央シベリア高原の西側に沿って流れた後，北極海へと注ぎます。

ではザンベジ川のカリバダムから考えていきましょう。上述のようにザンビアを流域に含む河川ですが，この一帯の気候区分は主にCwであり，一部にAwやBSもみられます。「雨季と乾季が明瞭」であることが最大の特徴になりそうですね。なお，カリバダムは多目的ダムで発電も行われており，得られた電力は銅の精錬にも用いられています。ただし，これは気候と関係するものではないため，今回は省いた方が良さそうです。

さらにエニセイ川のクラスノヤルスクダムです。シベリアは細かく気候区分で考えればDwが主ですし，あるいは北極海沿岸には寒帯のツンドラ気候もみられますが，本問については単に冷帯と定義付けすればいいでしょう。冷帯のポイントは寒暖差です。夏季は十分に気温が上がるものの，冬季は極めて寒冷になり湖沼や河川が凍結します。こうした地域におけるダムの意義について考えてください。

ダムのはたらきは「治水」と「利水」の二つです。前者は「水を治める」ということで，洪水対策になります。後者は「水を利用する」ということで，水力発電そして農業用水や生活用水の確保となります。２つのダムはそれぞれ「利水」が目的なのか「治水」が目的なのか，それとも両方なのか。字数制限が短いですので，シンプルに要点だけを伝えてください。ダム名に字数が取られるならば，「前者」，「後者」という書き方でもいいと思いますよ。

（２）は一転し日本地理に関する問題ですね。中部地方と四国地方のダムには侵食速度の大きなものが多く，中国地方には侵食速度の小さなダムしかありません。この違いが生じた理由を述べるものです。

そもそも「侵食」はなぜ生じるのでしょう。侵食速度の単位は「mm／年」となっています。細かい説明がないのでよく分かりませんが，この値が1.0ならば，年間にダムの底に１mmの土砂が堆積するという意味と捉えていいと思います。つまり流れ込む土砂の量ですね。ダムより上流側の侵食作用が活発で，多くの土砂が山地から削り取られ，ダム湖へと運ばれるというわけです。

どういった場合に侵食量が大きくなるか考えてください。一つは「傾斜」です。河川の流れが急である場合，土地を大きく削り取り侵食量は大きくなります。多くの土砂が下流に流れます。もう一つは「降水量」ですね。大量の雨水によって河川が増水すれば，その分だけ多くの土砂を削り取ることになります。この２点において，中部地方・四国地方が中国地方に対して優位にあることを指摘して下さい。

「傾斜」に関してはシンプルな書き方ができると思います。日本アルプスに代表される高峻な山脈が連続する中部地方，中央構造線に沿い険しい山地がみられる四国地方に対し，中国地方の山容はなだらかです。その一方で，やや判断に迷うのが「降水量」でしょうか。単純に中部地方や四国地方で降水量が多く，中国地方で降水量が少ないと記述してしまうのが簡単で好ましいのですが，しかし細かいところまで目を移していくと例外もかなり多くなります。山梨県や長野県などの中央高地は周辺を山地で囲まれているため降水量は比較的少なく，また四国でも瀬戸内地方は日照時間が長いことで知られ，やはり降水量は多くありません。とはいえ，字数制限も短く，細かいことまで触れる余裕はありません。ある程度は「大胆に」言い切ってしまって構わないと思いますよ。出題者側もそこまでは要求していないはずです。字数制限に合わせて，内容を調整するテクニックを身に付けてください。

（３）は非常に重要です。ダムのデメリットに関する問題はよく問われますので，書き方を覚えてしまいましょう。制限字数は90字とさほど長くないのに指定語句は３つもあります。ある程度，書くべき内容は限られます。

まず「水資源」ですね。ダム湖に土砂が堆積することで貯水量が減少し，利用できる水資源の量も減ります。このことをまず述べてみましょう。さらに「洪水」です。ダムはそもそも治水（洪水を抑える）効果があるわけですが，さて土砂の堆積と洪水の頻度にはどういった関係があるでしょう。そして「海岸」です。ダムにより下流側への土砂の流下量が減少しますね。これによって海岸付近でどのような変化がみられるでしょうか。

いずれもオーソドックスな内容であり，決して難しいものではありません。うまくまとめてみてくださいね。

（４）では「緑のダム」という言葉が登場しています。おもしろい言葉ですね。まずはグラフの読解です。そもそも森林が「緑のダム」と呼ばれていることは確かなのですから，A～Cについては最も治水能力が高い状態の流量変化を選べばいいと思いますよ。

ではその治水効果はなぜ生じるのでしょう。これは簡単だと思います。それは森林地域が雨水を十分に吸い，下流側へと一気に雨水が流れ込むのを防いでいるからですね。まさに「ダム」と言えます。

ただ，本問のポイントは違ったところにあります。それは（１）や（２）とは異なり，こちらは字数制限が「長すぎる」ことです。一言で言える内容について，詳しく説明していかないといけません。これはこれでかなり難しいことですよ。

解答の前半では森林地域が雨水を吸収する様子を記述してください。森林は豊富に葉を落とし，それが枯れて腐ることにより腐葉土となり，豊かな土壌をつくります。この土壌中へと雨水が染み込むわけですね。葉や腐葉土についてまで述べる必要はないと思いますが，例えば「森林地帯では豊かな土壌が育まれ」といった表現は使えるとは思います。また日陰ができることにより，地表面からの蒸発量が減り，雨水が地下に浸透しやすくなります。「地下水の涵養」も森林の効果の一つです。字数を埋める必要があれば，こういった内容を含めてもいいかも知れません。

解答の後半ではそこから水が流れ出す様子について述べましょう。グラフが参考になりますね。「少量ずつ」，「長い時間をかけて」といった表現を使うと適切かも知れません。そしてそのことが結果として洪水を防いでいるのだという結論につなげましょう。

（５）ではさらに「白いダム」がテーマとなっています。問題文を読めば分かるように，これは標高の高い地域にみられる氷河のことです。ダムの「治水」効果と「利水」効果，いずれに注目すればいいでしょうか。

解答としてはシンプルだと思います。ポイントは「融氷・融雪」ですね。春から初夏にかけて気温が上がり，山頂付近の氷河や積雪が融解することで周辺地域に豊富な水が供給されます。これについて記述したらいいわけですね。

ただし，ここでも（４）と同様の問題が生じます。内容のシンプルさに比べて，制限字数が90字と比較的長いため，設問にそのまま答えるだけでは十分な解答となりません。自分なりに「おまけ」を加えながら，文章を長くする工夫をしてみましょう。

使用語句に注目します。まず「季節」ですね。これは上述のように「春から夏にかけて」の季節とすればいいでしょう。文字数制限が短ければ「春」だけですが，ここは「おまけ」として夏を加えるべきです。

さらに「流出」ですが，こちらは問題ないでしょう。「周辺に流出」する様子を記述しましょう。

「渇水」はどうでしょう。例えばヨーロッパアルプスを例に取ってみれば，その南側の地中海沿岸地域は夏に降水量が少なく「渇水」期となります。地中海性気候ですね。ロッキー山脈でも西側の太平洋岸地域には地中海性気候の地域が見られ，同様に夏に渇水となるはずです。

以上のようなことを踏まえ，３つの使用語句から答えるべき内容を想像しながら文章を組み立てていくのです。90字の字数制限は決して短いものではありませんが，それを「埋める」技術も養いましょう。

［３－１］ 東大　2010年度・第１問

世界と日本のダムと環境に関連する以下の問(１)～(５)に答えなさい。解答は，解答用紙の(イ)欄を用い，問ごとに改行し，冒頭に問番号をつけて記入しなさい。

(１)ザンベジ川のカリバダムと，エニセイ川のクラスノヤルスクダムは，いずれも世界有数の貯水量を有するダムである。これらのダムは異なる気候帯に属している。これら２つのダムの目的の違いを，気候に関連づけて，60字以内で述べなさい。

(２)ダムには水だけでなく，上流域で侵食によって生じた土砂が，流れ込んで堆積する。**図１**は，その量をもとにダムの流域の侵食速度を推定し，その分布を示したものである。中部地方には特に侵食速度の大きなダムが集中し，四国地方にも侵食速度の比較的大きなダムが多い。このような地域差が生じた要因として，考えられることを，60字以内で述べなさい。

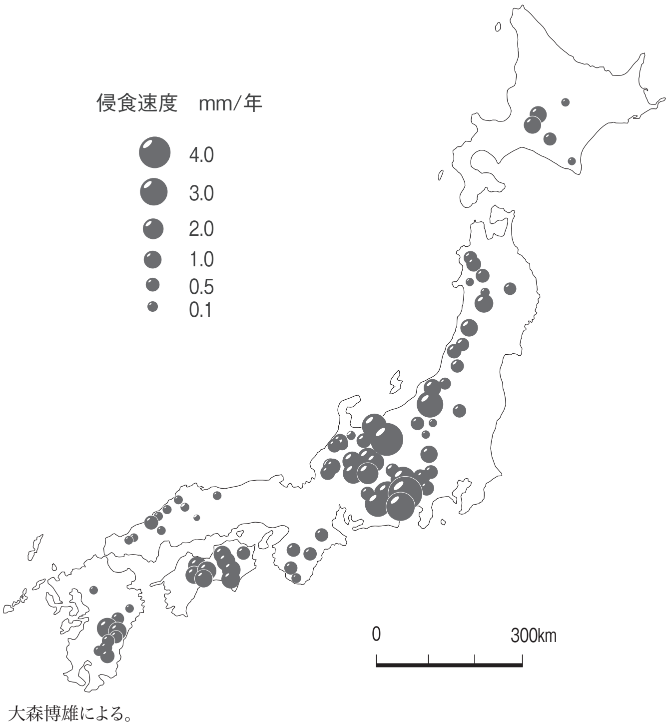

図１

(３)ダムに土砂が堆積することによって生じる問題を，下記の語句を全部用いて，90字以内で説明しなさい。語句は繰り返し用いてもよいが，使用した箇所には下線を引くこと。

海岸　　洪水　　水資源

（４）図２は，流域の面積や地形は同様だが，土地利用が異なる３つの河川Ａ～Ｃにおける，降雨開始後の流出量（河川流域の通常からの増加量）の変化を，模式的に表したものである。Ａ～Ｃの流域の主要な土地利用は，森林，水田，裸地のいずれかである。流域の土地利用が森林である河川は，Ａ～Ｃのいずれかであるかを答え，続けて，この図をもとに森林が「緑のダム」と呼ばれる理由を90字以内で答えなさい。

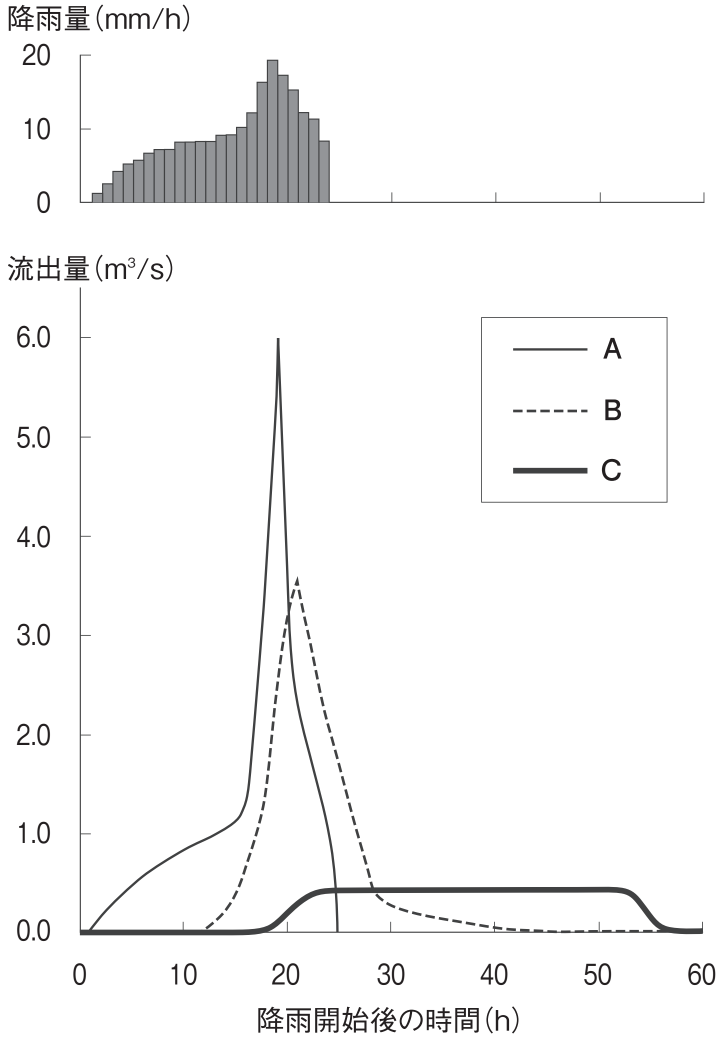

図２

（５）日本の日本海側の積雪や，ヨーロッパアルプス・ヒマラヤ・ロッキーなど世界各地に広がる氷河は「白いダム」とも呼ばれる。「白いダム」は，（４）でとりあげた「緑のダム」と比較して，どのような役割があると考えられるか。下記の語句を全部用いて，90字以内で説明しなさい。語句は繰り返して用いてもよいが，使用した箇所には下線を引くこと。

季節　　流出　　渇水

No.39 はこちらを参照ください

［３－１］

（１）雨季乾季の明瞭な地域のカリバダムは渇水期の農業用水確保。寒冷地のクラスノヤルスクダムは初夏の融氷融雪期の増水への備え。（59字）

（２）中部・四国地方は地形が険しく河川勾配が急。多雨で流量も多い。中国地方 はなだらかで流れも緩やか。少雨で流量も少ない。（57字）

（３）ダムに土砂が堆積することで貯水量が減少する。治水効果が下がり洪水が頻 発するほか水資源の減少で灌漑や発電の能力も下がる。下流側へ流出する土砂が減少することから，海岸侵食が生じる。（88字）

（４）C。森林地域の土壌はよく雨水を浸透させ，高い保水力を持つ。土壌中に蓄えられた雨水は長い時間をかけて少しずつ流れ出し，河川の流量変化は穏やかなものとなる。洪水を防ぐ治水能力を有する。（90字）

（５）冬の間に積雪や氷河として標高の高い山岳部に蓄えられた水は，春から夏にかけて融氷水や融雪水として周辺に流出する。水の需要の多い季節や渇水期に農業用水や生活用水として利用される。（87字）